

第90回連合会総会

—平成30年度決算等を議決—

本年6月28日（金）午後1時30分から東京グリーンパレスにおいて、第90回全国市町村職員共済組合連合会総会を開催しました。

冒頭、小谷理事長からあいさつ（次頁参照）があり、続いて会議録署名議員として、

林 宏優 議員（岐阜県市町村職員共済組合理事長）

新 雅基 議員（石川県市町村職員共済組合理事）

の両氏が議長から指名されました。

続いて、議事に入り

議案1 平成30年度決算について

（内容）

平成30年度決算（令和元年7月号参照）

議案2 令和元年度変更事業計画及び予算について

（内容）

業務経理における当初予算について、政府の「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」（令和元年6月4日デジタル・ガバメント閣僚会議決定）に基づき組合員及び被扶養者のマイナンバーカードの取得を促進するため、マイナンバーカード取得促進対応費用として委託費90,000千円及びこれに伴う消費税9,000千円を追加するほか、所要の変更を行うもの

以上の議案が上程され、事務局から説明が行われました。

また、去る6月13日に実施された平成30年度の業務

に関する監事監査の結果について、監事を代表して飯塚監事から、連合会の事業がいずれも法令の規定に基づいて適正に行われている旨の報告がなされました。

審議の結果、上記議案は原案どおり議決されました。

次に、選挙に入り、

選挙 各構成組合の理事長である総会の議員以外の総会の議員のうちから選挙する理事の選挙について

が行われました。

この選挙は、神奈川県市町村職員共済組合の理事である近藤直樹理事が、本年5月14日をもって連合会理事の職を失ったことに伴う後任の理事の補欠選挙です。

選挙の方法については、指名推せんにより行うことが全会一致で了承され、この方法により新理事として

鬼束 善史議員（宮崎県市町村職員共済組合）

が選出されました。

引き続き、報告に入り

（1）会務の概要について

（2）マイナンバーカード取得促進に係る対応について

（3）マイナンバーによる情報連携に係る対応について（長期給付関係）

（4）連合会における個別対応システムに係る対応方針について

（5）平成30年度年金積立金の運用状況について

以上の5項目についての報告が行われ、本総会の全日程が終了しました。